

## ビタミンB<sub>1</sub>剤

# 日本薬局方 チアミン塩化物塩酸塩散

** 承認番号	22100AMX01573000
** 薬価収載	2009年9月
** 販売開始	2009年10月
** 再評価結果	1974年7月

貯 法：遮光保存  
使用期限：3年(外箱に記載)  
注 意：【取扱い上の注意】の項参照

J・P Thiamine Chloride Hydrochloride Powder

\*\* **アクタミン散0.1%**

### \*\*【組成・性状】

アクタミン散0.1%は、1g中に日本薬局方チアミン塩化物塩酸塩(別名 塩酸チアミン) 1mg、添加物として、乳糖水和物及びバレイシヨデンブンを含有する、白色～帯黄色の散剤である。

### 【効能・効果】

1. ビタミンB<sub>1</sub>欠乏症の予防及び治療
2. ビタミンB<sub>1</sub>の需要が増大し、食事からの摂取が不十分な際の補給(消耗性疾患、甲状腺機能亢進症、妊産婦、授乳婦、はげしい肉体労働時など)
3. ウェルニッケ脳炎
4. 脚気衝心
5. 下記疾患のうち、ビタミンB<sub>1</sub>の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合  
神経痛、筋肉痛・関節痛、末梢神経炎・末梢神経麻痺、心筋代謝障害
5. の適応に対して、効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない。

### 【用法・用量】

チアミン塩化物塩酸塩として、通常、成人1回1～10mg、1日1～3回経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

### 【使用上の注意】

1. 副作用  
本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

	頻 度 不 明
過敏症 <sup>(B)</sup>	発疹等

注) このような場合には投与を中止すること。

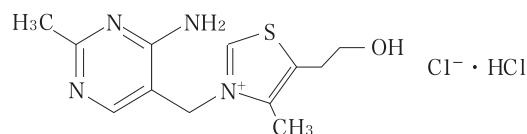
2. 高齢者への投与  
一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意すること。

### \*\*【薬効薬理】<sup>1)</sup>

チアミンはATP存在下にthiamine diphosphateに変換し、生理作用を現す。糖質、たん白質、脂質代謝で、また、TCAサイクルの関門として重要な位置を占めるピルビン酸の脱炭酸反応やTCAサイクル内のα-ケトグルタル酸の脱炭酸反応に関与している。また、トランスケトララーゼの補酵素として五炭糖リン酸回路での糖代謝や核酸代謝にも関与している。

### 【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：チアミン塩化物塩酸塩  
(Thiamine Chloride Hydrochloride)  
化学名：3-(4-Amino-2-methylpyrimidin-5-ylmethyl)-5-(2-hydroxyethyl)-4-methylthiazolium chloride monohydrochloride  
分子式：C<sub>12</sub>H<sub>17</sub>ClN<sub>4</sub>OS・HCl  
分子量：337.27  
構造式：



性 状：本品は白色の結晶又は結晶性の粉末で、においはないか、又はわずかに特異なにおいがある。水に溶けやすく、メタノールにやや溶けにくく、エタノール(95)に溶けにくく、ジエチルエーテルにほとんど溶けない。  
融 点：約245℃(分解)  
pH：本品1.0gを水100mLに溶かした液のpHは2.7～3.4である。

### 【取扱い上の注意】

1. 取扱い上の注意  
炭酸水素ナトリウム等アルカリ性薬剤との配合を避けること。

\*\*2. 安定性試験<sup>2)</sup>  
最終包装製品を用いた長期保存試験(遮光保存、3年)の結果、外観及び含量等は規格の範囲内であり、**アクタミン散0.1%**の遮光保存における3年間の安定性が確認された。

### \*\*【包 装】

**アクタミン散0.1%** 1kg

### 【主要文献】

- \*\*1) 第十五改正日本薬局方解説書
- \*\*2) 日新製薬株式会社 社内資料：安定性に関する資料

### 【文献請求先】

主要文献に記載の社内資料につきましても下記にご請求下さい。  
\*\* 日新製薬株式会社 安全管理部  
\* 〒994-0069 山形県天童市清池東二丁目3番1号  
TEL 023-655-2131 FAX 023-655-3419  
E-mail: d-info@yg-nissin.co.jp

製造販売元

 **日新製薬株式会社**

\* 山形県天童市清池東二丁目3番1号